

一声社：TEL03-3812-0281/FAX03-3812-0537

今日は何の日？

6月24日はUF0記念日、ドレミの日(1024年、イタリアでドレミ音階制定)です。

閑話休題—結論はなに？

最近新しく小社の担当になったB社のA氏(30代)。昨日突然やって来て言うには…、
A「これなんですけど…」、米「これって？」

話の続きで持って来たならわかるが、いきなり「これ」と言われても「どれ??」。

A「お預かりしているモノの一覧です」、米「見たらわかるけど、それで…？」、

A「棚が一杯になったんです」、米「棚が一杯に…。つまり？」、

A「これ以上置けないんです」、米「要するに？」、

A「捨てていいモノを教えてください」、米「なるほど！ 今ここで言うのん？」、

A「今じゃなくていいです」、米「じゃあ、いつまでに？」、

A「お任せします」、米「いやいや、任されても。まあ、明日でもいいけど…」、

A「それでは！」、米「ちょっと待って！ どうやってあなたに教えるのん？」、

A「そこもお任せします」、米「…そこ、任されてもなあ」

本当に申し訳ないけど、会話がツイッターみたいに細切れで、おっさんには理解不能なんですわ。恋人でもないから、そこま

で貴方の事を知らんし、細切れの会話から類推する事も出来ひんしい。しかも！ 持って来たペーパーには、B社の社名もA氏の名前もない。「怪文書」か？

う～ん、理解出来ひん方が悪いんやろか？ 脳細胞の死滅を恨む今日この頃。

この本はお勧めです！

『バレエダンサー』(ルーマ・ゴッデン作、借成社)

ロンドンでバレリーナを目指す姉弟の話。母親の愛情が姉と弟で違う事、バレエの厳しい世界、天才だと分かった弟と姉の関係…、そうしたものをドロドロせずに読め、しかも深く考えさせられる作品。

一声社の保育グッズ

『コートのおはなし』(藤田浩子作、『おはなしの小道具セット②』所収)

*何もせず、このまま使える！

*ユダヤ民話。「物を大事に」「知恵を働かせて生きる大切さ」を伝える。

◎「コートのおはなし」の動画

は、このQRコードをご覧ください。↓



今日の歌：(『応仁記』より)
汝や知る 都は野辺の 夕ひばり
あがるをみても 落つる涙は